

2020年5月5日

保護者各位

札幌大谷中学校・高等学校

校長 種 市 政 己

本校の休校措置についての再確認（お知らせ）

薫風の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本校では、既に5月1日付けで5月31日まで休校延長とすることのお知らせをしておりましたが、その後5月4日付けで政府より5月31日までの緊急事態宣言の延長が正式に発表されました。その発表の中には、5月14日段階でその後の見通しについて再検討するとの留保も付け加えられており、その再検討の結果によっては本校の休校措置も何らかの変更があるのではないかと不安に思う保護者の方もいらっしゃるかも知れませんが、本校ではその内容の如何に関わらず、当初5月1日付けでお知らせしたとおりに5月31日まで分散登校等も行わない全面休校と致しますことを再度お知らせ致します。

その理由と致しましては、分散登校といえども生徒同士の接触機会を完全になくすことができないことや、公共交通機関を使って登下校を行う生徒の感染リスクを低減するためです。実際、北海道は依然として特別警戒都道府県であり、札幌市では5月4日に感染者が過去最大となっております。また、大学ではありますが5月5日に札幌大谷大学の大学生1人の感染が確認されました。現在、学園全体を挙げて慎重に対応しておりますのでご安心いただきたいのですが、このように、いつ、だれが、どこで感染してもおかしくない状況であることは否めません。たとえ登下校の時間をずらすような形態を取ったとしても、公共交通機関を利用せざるを得ない生徒の安全と感染リスクの低減を確保できず、また、学校における生徒同士の接触による感染リスクを低減するために、本校としては5月31日まで完全休校と致しますことをご理解ください。

休校期間中の学習につきましては、引き続き授業動画の配信や課題の提示等を行うことに加え、さらにClassiやスタディサプリを導入して課題配信なども行って参ります。

各ご家庭には、様々なご心配やご迷惑をおかけしますが、本校としてできる限りのことを行って参りますので、何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。